
婦人会報

立教187年 **7** 令和六年
月 2024年



天理教婦人会旭日支部

通巻541号



こども おぢばがえり



2024年7/27~8/4



所属の教会にお
問い合わせ下
さい!

おやさとやかた講話

【東左第三棟四棟】

神様のお話を聴こう。

親神様のおはたらきのありがたさや、教祖の親心、「陽気ぐらし」への歩み方を、絵ばなしでわかりやすく学びます。



みちの子作品展

【南右第二棟】

心のこもった作品がいっぱい!

世界中の仲間たちから届けられた絵や工作、習字など、心のこもった作品が展示されているよ。ぜひ見に行こう!



わかぎひのきしん

【おぢば周辺】

中学生のキミ!この夏“こどもおぢばがえり”の会場であるおやさとで、ひのきしんの汗を流し、とびきりの一日を体験しよう!ステキな友だちもたくさんできるよ!



鼓笛お供え演奏

【南礼拝場前】

一手一つの心で演奏します。

世界中からおぢばに帰ってきた鼓笛隊の仲間たちが心をそろえて演奏し、日ごろの練習の成果を親神様、教祖にご覧いただきます。

鼓笛オンパレード

【真南棟北側】

練習の成果をおもう存分発揮するぞ!

きれいにそろった足なみ、ピッタリ息の合った演奏。鼓笛隊員たちが、日ごろの練習の成果を競い合うパレード&コンテストです。

朝のおつとめ

【東、西、北 礼拝場】

みんなでお礼を申し上げます。

おつとめをさせていただき、日々元気に過ごさせていただいていることと、その日一日のお願いを、親神様、教祖に申し上げます。

廻廊ひのきしん

【神殿廻廊】

神殿の廻廊をピカピカにしよう!

神殿の長い廻廊を、みんなで一緒に拭きます。心をこめてしっかり拭けば、廻廊もみんなの心もピカピカになるよ!



おつとめまなび教室

(おてふり) (鳴り物)

【東左第二棟~四棟】

心を合わせて真剣に。

教祖がお教えくださったおつとめの、おてふりとなりものを練習します。先生がわかりやすく、ていねいに教えてくれます。



こどもおちばがえり
オフィシャルサイト



こども横町

【東講堂南側広場】



昔の遊びが盛りだくさん！

水鉄砲、コマまわし、けん玉、竹馬、竹とんぼなど、今ではあまり見かけない、昔ながらの遊びがいっぱい！こどもも大人も昔懐かしの遊びを楽しもう！

アチコチランド 決戦！忍者村

【天理幼稚園及び東泉水プール前広場】

元気いっぱい！おもいきり遊ぼう！

アチコチランド…幼稚園園舎では、SLが走ったり、魚釣り、遊具プールのアチコチステージ、そして砂場やお楽しみ小部屋、楽しさいっぱい！

決戦！忍者村…忍者村が復活！水鉄砲を持って、忍者と対戦しながら会場を回るアトラクションです。

※水鉄砲の持ち込み可。



チャレンジパーク

【西泉水プール前広場】

キミのチャレンジ魂に火をつける！

水鉄砲で撃ち合う荒野の決闘、ちびっこに人気の「オアシス」、不思議な滑り台「マジカルスライド」など、楽しいアトラクションがいっぱいです。



ピッキーステージ

【南右第二棟陽気ホール】

ピッキーとほんわか村の仲間たちがみんなをお出迎え。ステージ上で繰り広げられるバンドや和太鼓の演奏、バトンやカラーガードの素晴らしい演技。ほんわか村のキャラクターと教祖のお話などを学びます。

バラエティー187

【第二食堂】



笑いあり、感動ありのショータイム！

ゲームやコント、マジックショー、歌やダンスなど、楽しい内容が盛りだくさんのステージです。

リトルマガジンワールド

【南右第二棟地下2階】



『リトルマガジン』の世界へようこそ！

大人気の「サカサマダンジョン」や、白熱のバトルエリア、その他、自由に遊べる物が盛りだくさんです。さぁ、みんなで「リトルマガジン」の世界を体験しよう！

アスレチックBOX

【天理大学袖之内第一体育館】



アスレチックのステージをクリアしよう！

室内版アスレチック。ボルダリングなどのステージをクリアしよう。幼児が遊べるコーナーにはピッキーのエアートランポリンもあるよ。

ミラクルアドベンチャー

【南右第二棟北側広場】



水を使った「フリスビー射撃」や、シャボン玉やビーチボールのコーナーで、暑い夏を楽しもう！お兄さんお姉さんによる「ステージショー」もあるよ！

※水鉄砲の持ち込みはご遠慮ください。

謎解き博物館

「サン・ロレンソ1号君からのSOS」

【天理参考館】

「サン・ロレンソ」君をみんなで救出しよう！
救出す為の謎をみんなで解き明かそう！

※対象年齢：小学3年生以上

※水遊び等で衣服が汚れた状態での入館はできません。

みちのだいの育み塾開催

去る六月三十日（日） 旭日大教会にて

「みちのだいの育み塾」が開催されました。

今まで、婦人会では母親講座を毎年の恒例として開催してきましたが、本会からの方針で名称が変更されました。

「みちのだいの育み塾」は、子育て中の母親とその同年代、内容によっては女子青年の方が対象です。教えを正しく学び、身につけて、親神様のご守護、教祖の親心を心に治め、教えに基づいた考え方、判断ができる人に成人することを目指します。

今回は、午前の部は茜の会、さくら会、午後より第二部として女子青年を対象に同じ内容の「おつとめについて」学習会をさせていただきます。



「おつとめについて」のファイルをもとにおつとめの大切さを学んでから話し合いました。



子供たちは、お母さんが受講されている間、育成室にて楽しく遊んで待っていました。



同じ世代で、和やかに話が進みました。

参加者・・・21名 託児・・・20名 係・・・8名 ひのきしん・・・14名

参加者の感想

同じ立場の方が多かったので、今の自分のあり方をもう一度考えられたり、当たり前になっていたことを気づかせていただきました。いろんな方のお話を聞かせていただいて、ほっとすることも多かったです。



話すことで、自分の中の思いも整理できたり、気づきがあったり、今までできなかったことをやってみようと思いました。今日のファイルをふとしたときに読み返して忘れないようにしたいです。

普段おつとめについてきちんと考えたことがなかったのですが、今回参加させていただいて、改めて考えたり、皆さんの意見を聞かせてもらうことができてよかったです。

おつとめの大切さを心に置いて、また新たな気持ちで通らせてもらいたいと思います。



おつとめについて、考える時間ができてありがたかったです。みんなの思いや考えを聞くことができて、自分自身を振り返ることができました。教えについて学ぶ機会がありがたいです。

自分の心をおつとめによって磨いて、本来のほこりのない神様の心に近づけるように、これから心を込めておつとめをしていきたいです。

幼い頃は、おつとめの意味がわからなかったのですが、その時間があまり好きではなかったのですが、今ではその意味や幼い頃から学ぶ大切さを理解できました。また、幼い頃からできる環境であったことに感謝し、これからも勇んで通らせていただきたいと思います。



女子青年さんは午前中青年会総会で女鳴物をつとめた後に学習会をしました。

～第一回みちのだい育み塾を開催して～

支部長様のご挨拶に続き、おつとめの心構えについての勉強会をいたしました。また、グループトークでおつとめについての自分の思いを交換し、合わせておつとめへの理解を深くしてお帰りいただいたことと思います。皆、熱心にご受講くださいました。

後継者係・記

諭達第四号発布を戴いて

諭達の中のお言葉を説明しよう

～お言葉の意味を知ってる?～ vol.6



ふしから芽が出る

木の節にたとえて、木の節から芽が出て花が咲くように、人生の節があるからこそ幸せの芽が出て花が咲くものであるということを教えられています。どんなに難しい状況や苦しいときでも、親神様にもたれて通り、その状況に込められた思召を悟り、教えに沿って歩めば、必ず通りきることができ、成人へとお導き頂けます。

人救けたら我が身救かる

「おふでさき」に、「しんじつにたすけ一ぢよの心なら なにゆハイでもしかとうけとる（第三号38）、「わかるよふむねのうちよりしやんせよ人たすけたらわがみたすかる」（第三号47）と教え示されています。「われさえよくば」のほこりの心を拭い去り、人をたすける心に心を入れ替えて、人にどうしてもたすかっていただきたいと願い念じて通るうち、いつの間にかほこりが払われ心が澄んで、自分自身の心がいつしか救われていくと教えて下さっています。

『稿本天理教教祖伝逸話篇』42「人を救けたら」には、そうした先人の姿が記されています。

参考文献：「みちのとも」立教186年4月号 教祖140年祭本部巡教 講話
「天理教用語辞典」、天理教HP

◎次回は諭達5ページ目のお言葉について紹介させていただきます。

八月例会案内

日時 八月五日(月) 午前十時
 場所 旭日大教会
 内容 教祖祭

お願いごとめ

ておどり (後半下り)

おふでさき拝読

お話 (おふでさき 第十五号より

旭乃井委員部 山本ひとみ)

昼食

女子青年例会案内

日時 7月27日(土) 17時から20時30分

場所 旭日大教会食堂集合

内容 こともおちばかえり

夜のお楽しみ行事ひのきしん

※途中参加、途中抜けもOKです。



白地タオル・洗濯洗剤募集!
 大教会ではたくさんの白地タオルと洗濯洗剤を使用いたします。ご協力お願いいたします。

八月例会役割

扨者	山崎さとえ	関 薫
賛者	前田 理恵	村井みちよ
指図方	南本サツエ	
地方		後半
〃		
笛		
ちゃんぽん		
拍子木		
太鼓		
すり鉦		
小鼓		
琴		
三味線		
胡弓		天 與

七月月次祭炊事当番

教会	戒場	城久
係員	山村 信子	松田さゆり

◇午前九時までにエプロン三角巾を持参の上お越し下さい。

七月月次祭託児ひのきしん当番

教会		
係員	松田日菜乃	松田菜津美

◇午前九時十五分より祭典終了までです。



満足して帰るのやで

皆、をやの代りをするのや。満足さして連れて
通るが親の役や。

皆、満足さして、元のぢばや親里やと云うて、
満足して帰るのやで。

(おさしづ 明治21年7月7日)



発行日 令和六年七月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町一二八
天理教婦人会旭日支部